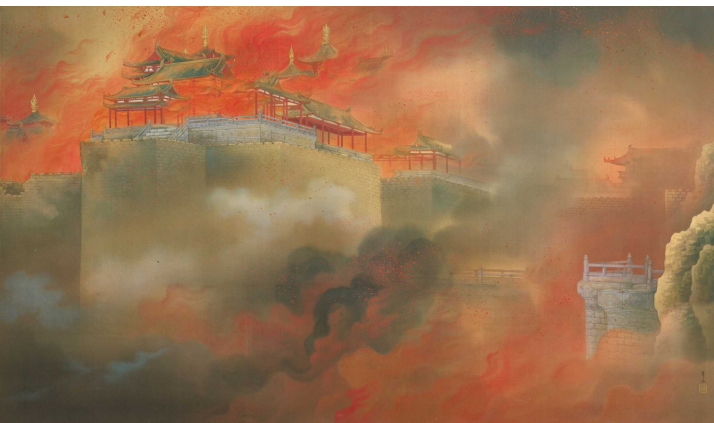


木村武山生誕150年記念講演会 開催について

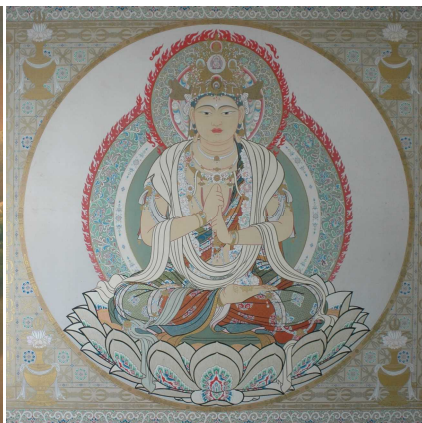
令和8年2月15日(日) 午後1時30分～3時

笠間市は、歴史と風土が育んだ地域の文化資源を継承し、優れた芸術・文化に親しむ機会の充実を図ることで郷土愛を醸成するとともに、本市の魅力向上や今後の地域づくりに資する資源として適切な保護と活用を進めています。

こうしたなか、令和8年には木村武山 生誕150年を迎えることから、茨城県天心記念五浦美術館と連携し、記念講演会を開催します。



阿房劫火(1907) 茨城県近代美術館蔵



大日如来



木村 武山

■ 開催趣旨

木村武山の生誕150年を迎える令和8年には、明治神宮ミュージアムで企画展「生誕150年の画家たち～の画業と作品～」の開催が予定されるなど、大きな注目を集めています。こうした機運に合わせて、企画展「生誕150年記念 木村武山展」の開催する、茨城県天心記念五浦美術館との連携事業として、日本美術を研究されている、茨城県天心記念五浦美術館の小泉館長を講師に招き、講演会を開催します。

記念講演会の開催を通じて、笠間出身で日本画の近代化に寄与した日本画家 木村武山を顕彰するとともに、その画業の認知向上、普及促進を図ります。

■ 講演会概要

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 1 日 時 | 令和8年2月15日(日) 午後1時30分～3時 |
| 2 場 所 | 笠間市立笠間公民館 2階大・中会議室(笠間市石井2068番地1) |
| 3 講 師 | 茨城県天心記念五浦美術館 館長 小泉 晋弥 氏 |
| 4 演 題 | 木村武山が描いた芸術と宗教－岡倉天心の教えのもとで－ |
| 5 定 員 | 90名(先着順) |
| 6 受付開始 | 令和8年1月9日(金) 午前8時30分 |

■ 茨城県天心記念五浦美術館との連携

- 茨城県天心記念五浦美術館 企画展「生誕150年記念 木村武山展」(令和8年2月11日～4月19日)に大日堂にある木造大日如来坐像、厨子を貸出予定
- 茨城県近代美術館友の会会員を対象とした木村武山生誕150年記念バスツアーを開催予定(令和8年3月6日)。茨城県天心記念五浦美術館 企画展「生誕150年記念 木村武山展」では、学芸員による解説案内付き

この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会 教育部 生涯学習課 担当: 竹江・野村

電話番号: 0296-77-1101 (内線381) ファックス番号: 0296-71-3220 e-mail: gakushu@city.kasama.lg.jp

日時 令和8年

2月15日 日

13時30分～15時

会場

笠間市立笠間公民館
2階大・中会議室
(笠間市石井2068番地1)

講師

茨城県天心記念五浦美術館
館長 小泉 晋弥氏



定員

90名(先着順) **参加無料**

申込方法

いばらき電子申請・届出サービスより
お申込みください。

二次元コードからアクセスできます。



←いばらき電子申請・届出サービス

スマートフォンをお持ち
でない方は、お電話で
のお申込みも可能です。

申込期間

【受付開始】

1月9日(金)8時30分～

【受付締切】2月12日(木)17時

※定員になり次第、受付を締め切ります。

木村武山が描いた 芸術と宗教

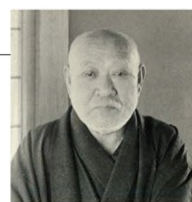
— 岡倉天心の教えのもとで —

木村武山 生誕一五〇年記念講演会



大日如来(大日堂)

木村武山 (1876～1942)



木村武山は笠間に生まれ、東京美術学校(現在の東京藝術大学)で岡倉天心らに師事しました。その後、天心と横山大観・菱田春草・下村観山らとともに五浦へ移り、日本美術院第一部研究所において近代日本画の創造に取り組みます。第1回文部省美術展覧会(第1回文展)では「阿房劫火」を出展して入賞し、以降は主に仏画で受賞を重ね、「仏画の武山」と称されるようになりました。

大正12年の帰郷後は茨城県と郷土笠間の文化向上に寄与し、脳溢血により右手が麻痺した後も左手で制作を継続するなど、その情熱は衰えることなく、「左武山」と呼ばれました。



木村武山「阿房劫火」(1907) 茨城県近代美術館蔵



天井画(大日堂)

主催／笠間市教育委員会 共催／天心記念五浦美術館生誕150年記念木村武山展地域連携実行委員会

申込み・問合せ

笠間市教育委員会 教育部 生涯学習課 文化振興室

電話：0296-77-1101(内線381) E-mail：gakushu@city.kasama.lg.jp